

ごとう咲子

さきこ

市政レポート

令和8年春号

仙台市議会議員（泉区）市民フォーラム仙台

いじめに関する施策が新設されます

令和7年仙台市市民意識調査では力をいれるべき施策として「子どもが安全に安心して育つ環境づくり」を選んだ方が最も多くなっており、残念ながら評価も下位となっています。様々な規模の小中学校への聞き取りやいじめに関する文献を調査し、根本的解決につながる対策を求めた結果、いくつかの施策が新設される事になりました。

【新設】学校支援チームの設置

他自治体で行っているスクールロイヤー事業の研究では、初期から弁護士や専門人材が関わる事が紛争予防に有効である事が示されており、教員がいち早く相談できる体制を拡充する事が必要と求めました。

新年度からは法律や心理など複数の専門家を学校に派遣して、専門的な視点から多角的に事案にアプローチする学校支援チームが創設され、学校だけでは解決が難しい困難事例の深刻化を防止する取組を進めます。

【新設】いじめの未然防止に役立つプログラム作り

仙台市では低学年のいじめ認知件数が多く、コミュニケーション力が十分育っていないなかでの摩擦がその一因となっていると考えました。起きてからの対応のみならず、未然防止に役立つ施策を求めて議会質問を行いました。新年度ではいじめの専門家と連携してプログラム作りに取り組む事になりました。

【拡充】情報共有の強化

仙台市ではいじめ防止等対策検証会議を設置し、外部委員が市の取り組みに対して検証し、年に1回市長に報告しています。この会議は学校を司る教育局とは別のこども若者局が開いており、学校の取り組みを別の組織から検証する形となっています。教育局・こども若者局の間で更に情報共有をし、いじめ対策に役立てるように求めました。

一般質問動画▶



予期せぬ妊娠をした方への支援が新設・改善されます

元々仙台市では予期せぬ妊娠をした方やそういう心配のある方向けのSNS相談を実施していました。しかし、インターネット上での相談対応だけであったため、切迫した状況の方への対応は結果的に民間支援団体がボランティアで行うという状況が生じていました。

新年度からは予期せぬ妊娠をした方のすまいの確保や伴走支援を新設し、民間支援団体への補助を行う事で柔軟で実態に合った支援を行える制度に変わります。この事業は宮城県との連携事業のため、仙台市の負担は以前の事業より約700万円抑えた上で、県全域で使える事業となりました。

昨年には名取市で新生児のご遺体が見つかり、母親が逮捕されるという事件もありました。このような事例がなくなるよう、今後も支援体制が意味あるものになるよう注視していきます。

重度知的障害のある方向けのグループホーム設置補助金の拡充

重度知的障害のある方は支援学校を卒業したのち、保護者にご自宅に住み、生活介護事業所への通所を行う方が多くいらっしゃいます。しかし「親亡き後」を考えるとお子さんが安心して暮らせるすまいの確保に不安があるという方々の声を受け、親の会の皆さんとともに活動することになりました。

重度知的障害のある方は環境の変化で大声を出すなどの強度行動障害が引き起こされる場合もあり、適切な環境と対応をすることが大切です。親の会の皆さんと高槻市の「レジデンスなさはら」の先進事例を学ぶ講演会を実施し、多くの仙台市職員や福祉施設の関係者、保護者に参加いただいたり、議会グループホーム設置や改修に利用できる補助金の条件拡充を求めました。

議会質問動画▶



飼い主のいない猫に関する施策が拡充されます

飼い主のいない猫に関する施策の新年度予算が拡充され、新しい事業も始まります。いずれも2024年、2025年に議会でも求めてきた内容が形になりました。猫が好きな方も、そうでない方も快適に暮らせるまちとなるよう今後も取り組んで参ります。お困りの事がありましたら気軽にご相談ください。

【拡充】飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助額が宮城県並みに増額

・手術件数は昨年度並みの900頭を維持します

【新規】ボランティア登録制度の開始

・登録者研修の実施や腕章の貸与などを行う予定です。

【継続】クラウドファンディングによる財源獲得

・2025年は400万円のゴール達成、手数料などを除いた242万9,000円が活用されます。
・新年度もクラウドファンディングを行う予定です。

【継続】高齢者の支援

・終活支援条例に基づき作成されたエンディングノートにペット情報を記載するページを設けました。
・高齢者福祉に関わる多機関連携の研修を開催しています。

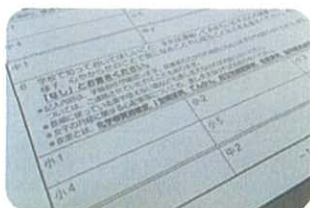


学校での香害・化学物質過敏症の対応について

毎年年度初めにご記入いただく保健関係調査票が令和8年度配布分から「化学物質過敏症」その他の疾病について記載される事になりました。

ただし、すでに小学校に上がっている方の調査票は昨年と同じものを使う事になりますので、香り・化学物質の影響で体調不良になる方は、疾病欄の所にその旨を遠慮しないで書き込んでください。

学校では給食エプロンの個別使用や風通しの配慮などそれぞれのお子さんの状況に応じて対応する事になっていきますので、お困りの際はご相談ください。



そのほか議会で取り組んだ課題(抜粋)

- ・成年後見制度における法人後見の拡大、権利擁護
- ・宮城県知事選挙を受けてデマ・誹謗中傷対策やファクトチェック
- ・今後のまちづくりでの労働者協同組合の活用
- ・地球温暖化対策におけるLED照明への交換や熱の有効活用
- ・学校給食におけるゲノム編集食材の不使用方法の確認

他 詳しくは選挙ドットコムへ

地域のお困りごとを教えてください

飼い主のいない猫の課題や重度知的障害のある方向けグループホームの拡充など、ご相談をいただいた事がきっかけで議会質問につながりました。皆様の日々の困りごとを教えてください。

今後、以下の項目について市民向けアンケートの実施を検討しています。

- ・ゴミ出しでの困りごと
- ・町内会活動での困りごと
- ・買い物難民について

昭和薬科大学薬学部卒業 薬剤師／
元 生協あいコープみやぎ理事(3期6年)
元 市名坂小学校PTA本部役員(会計・監事)
OKシードプロジェクト会員／香害をなくす議員の会 会員
家族: 夫、息子

総務財政委員会(副委員長)／
子育て環境充実調査特別委員会／広報委員会

仙台市議会議員
ごとう 咲子

ぴかっとわたるくんが試験設置されます

令和7年第一回定例会で求めた信号のない横断歩道での歩行者の安全を守る道路設備「ぴかっとわたるくん」の試験的設置が新年度に行われる事になりました。今後効果を見て、市内での設置拡充を検討する事になります。

そのほか、通学路上の横断歩道の視認性を上げる為に、1か所カラー塗装を実施しました。



ごとう咲子事務所

📍 仙台市泉区南光台東1丁目2-26 南光台ビル202号室
✉ sakiko.g.sendai@gmail.com
☎ 022-766-8801

SNSで情報発信中!

X(Twitter) ▶
@SakikoGotoh



Instagram ▶
@sakiko.g.sendai



選挙
ドットコム ▶

